



学塾通信 10月号 (第130回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

10月9日(月)は祝日ですが授業はあります。

塾生(高校3年生)の宮田くんが8月20日の高校総体において100m自由形で優勝しました。宮田くん、おめでとうございます。宮田くんは中学1年生から学塾に通い始め、高校進学後も通塾しています。(現在は水泳のシーズン中のため休塾中)彼は水泳だけでなく、学業においても秀でたものがあります。

彼の今年の七夕の願いごとは「学塾の受験生みんなが合格しますように」でした。彼は講師顔負けの意識が高い人です。

学塾の高校受験生は、1学年20名までを定員としています。そのうち高校まで継続して頑張るのは2割ほどの生徒であり、彼もその一人です。中学時代は英語・数学で通塾をして、高校生になってからは物理の授業を受講。毎日のスケジュールと自分の能力を客観的に判断し、一番効率の良い方法を考えたのだと思います。

また現高校3年生で大阪桐蔭の吹奏楽部に所属しつつ、部活動を頑張りながら大学進学のために通塾している生徒もいます。

このように「受験を受験だけで終わらせない。その先がある。」ということは、今年の高校受験生には特に伝えていきたいです。

「あと半年したら、勉強をしなくて良い」「早く受験が終わって欲しい。」という考えの塾生にこそ、春からの新しい環境はこれまで以上に学ぶ内容がレベルアップすることを知っておいて欲しいです。

例年より叱咤激励をすることが多い高校受験生です。「時間に間に合うように来なさい。」「宿題はきちんとやってきなさい。」「提出物は期日までにしなさい。」「約束は守りなさい。」など細々としたことを伝え続けています。彼らなりに頑張っている、そして色々な思いと葛藤しながら進んでいることも承知の上です。彼らが中学1年生になったばかりの頃「この子たちにこれまでと同じような指導をしていたら2年後には大変なことになる。」と感じ、様々な手を打ってきました。(10分テスト実施やテスト前学習会の内容変更など)塾生自身が頑張ってくれたこともあり、それぞれの志望校に向けて戦えるステージまでやってきました。昨年度同様、全員合格を目指し各教科の演習を増やしていきます。

12月からの直前特訓では、入試問題に取り組み始めます。目標の場所に到達する唯一の方法は「地道にコツコツ」取り組むことだけ。そのことの大切さを受験生自身が理解すること。そして実行に移すこと。

「やりたいこと・したいこと」と、「今優先して取り組まなければいけないこと」を考えて日々の学習に取り組んでいきましょう。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛に連絡をお願いいたします。
日程調整をいたします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の Twitter にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。
お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いいたします。
メール確認後は、当日・遅くとも翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いいたします。

☆小学生☆

中学生以降のことを見据えて、自主学習の習慣を身につけるために、学塾の通塾日以外での通塾、もしくは学校帰りに宿題を学塾で済ませてから帰宅することをお勧めします。特に高学年の生徒にお勧めします。自主学習が上手くいくポイントは仕組み化をすることです。必ずやるべきことに合わせて予定を立てることで、自主学習が習慣化します。

高校受験生の10月のスケジュールを紹介します。(堀江中生)10月2日(月)実力テスト。10月8日(日)模擬テスト・10月12日(木)・13日(金)中間テスト・10月27日(金)体育大会と行事が立て続けに行われます。これを乗り越えるためには、今は何を頑張る時期なのかを考えて、優先順位をつけて取り組むこと。そして、自分の気持ちとの向き合うことです。

中学生になればこのような力が自然と身につくわけではありません。数年先を見据えて、どのタイミングで取り組みだすのかということから始まります。それに適しているのが今の時期です。

保護者様からもお子様にお声掛けいただき、塾を使った自主学習を始めてみてください。

☆中学受験生☆

中学受験生のみなさん、何度も繰り返し練習をして、正確に速く解くことができるようにしていきましょう。そのためには学塾の授業時間以外の取り組みが重要になってきます。

塾での授業・宿題の取り組みと自主学習は車の両輪と同じです。どちらもしっかり取り組むことができ初めてまっすぐ前に進みます。今でも勉強を頑張っていると思いますが、どの受験生もかなりのレベルで仕上げてきます。「学校のテストでは点数が取れている」というレベルでは比較できません。高い意識を持って受験勉強に臨んで下さい。

また、私立中学に進学するという事は、進学先の偏差値に関わらずどの学校も進度が早く、学習量も多くなります。「受験が終われば勉強をしなくて良いから、今頑張ろう」ではなく、私立中学の学習量に対応できるように受験勉強を通して体力をつけてください。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

10月22日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆中学1・2年生☆

【1年生】

2学期の定期テストは心して臨んでください。この通信でも繰り返しお伝えしていることですが学年平均が1学期より20点下がります。1学期のやり残しがある人はもちろん、ここまでは順調に進んでいるという人も油断しないでください。夏前に入塾した方は、「勉強のやり方」から変えていかなければいけない状況が多いです。特に気になることはノートまとめが勉強になっていることです。塾のテキストや問題集でまとめであるページを改めてノートにまとめても何の意味もありません。

実際に問題を解く時間を増やし経験値を積みましょう。

【2年生】

一昨年からはまった特進クラスについての要綱をお知らせします。

特進クラスは文理学科設置校もしくは同レベルの学校を目指す生徒のための特別クラスです。

各種講習会も個別での対応をしていきます。

新年度開講の3月より開始いたします。

受講基準は2つあります。

- ・2学期の5教科合計点数が中間テスト・期末テストを合わせて830点以上
- ・2024年2月の五ツ木模試で5教科の偏差値が60以上

どちらかの基準を満たす生徒に受講証を渡します。

新年度が始まる前の2月に新年度保護者会を実施する予定です。
その場で1年の流れを含めてご案内いたします。

☆高校受験生☆

○社会の学習について

毎月の塾長講座で地理、夏期講習会で歴史の学習をしました。

一問一答で答えることができるようになることは最初のステップで、それができた人には歴史の繋がりを意識して欲しいと思っています。

言い方を換えると、その出来事が起こった理由に関心を持つということです。

例えば 安政の大獄
桜田門外の変

というふたつの事件について

安政の大獄で大老 井伊直弼が自らの体制に批判的な態度※を取った人達を弾圧した。そのなかには橋本左内などの有力な人物がいる。それを受けて、井伊直弼を暗殺したのが桜田門外の変である。

※批判的な態度の理由は幕府が日米修好通商条約を強引に締結したことにある。

このように、つながりを意識しながら取り組んでいくと、幅広い問題に対応することができるようになります。

○過去問の実施について

学校説明会などで昨年度の入試問題(過去問)を配布している学校もあります。

解いてみたい気持ちもわかりますが、12月以降に計画的に解いていくのももう少しお待ちください。
(教科によっては未習の学習内容もあります。)

○進路面談について

10月末に進路面談を実施します。

10月2週目から希望者を対象に個人面談を実施します。面談の目的は受験校の決定、もしくは受験校の絞り込みです。案内文を同封しますので、ご確認をお願いいたします。オンライン、電話、2者面談・3者面談など希望に応じて実施いたします。(希望されない方については2回目の進路希望調査をお渡ししますので、提出をお願いいたします)。

11月・12月に学校での懇談を経て受験校の決定となります。学校での懇談後再度、学塾での面談を希望される方は随時実施しますのでお声掛けください。

○中3 塾長講座について

課題テスト 2023年 10月21日(土) 13時30分～17時45分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字
今回から課題テスト不合格者は講座後に補習を行います。

※原則全員参加でお願いいたします。
部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

塾長講座について

1月から実施してきた塾長講座は11月が最終回となるため、残り2回です。
12月以降の塾長講座は入試直前特訓に移行し、入試に向けた最終確認・実践演習を行います。

○模擬テストについて

第5回 五ツ木模試 10月8日(日) 必須回

全員申込書の提出をお願いします。(準備が整い次第配布します。)

☆大学受験生☆

高校2年生のみなさんも進路について考えていく時期に入りました。高校卒業後のことを想定して進路選択をしていきましょう。

まずはどのような大学があるのか調べてみてください。高校受験と違い、大学受験は受験方式や受験機会がたくさんあります。

小中学生のころから学塾に通っている人たちにひとつ伝えておきます。

大学受験は自主学習がしっかりできていることが前提です。通常授業・講習会ですべてを完結することはできません。「塾が引っ張ってくれる」という受け身の姿勢ではなく、自分の勉強を補うために塾の授業や自習スペース、専用ロッカーがあると思ってください。高校受験の2倍勉強をするぐらいのイメージがちょうど良いです。

2023 年度 塾生募集について
お友達紹介キャンペーン
紹介された方 入会金無料・紹介者 3000 円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	3名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	若干名
【非受験 小学生】	若干名

学塾【URL】 <https://gakujuryuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuryuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuryuku/>